

# “まちづくり”たより

発行：豊西まちづくりの会

**豊西まちづくりの会事務局**  
 [月・火・木 9:00~15:00 開設]  
 ☎515-0505 伊勢市西豊浜町 45-1  
 TEL/FAX: 0596-63-6780  
 Eメール: toyonisi@sky.plala.or.jp

## 避難所運営訓練を計画中

11月19日(日):市防災センター

豊西まちづくりの会の津波避難訓練実行委員会と防犯防災委員会では、今回、避難所の運営訓練を行うことになりました。



具体的には、HUG（避難所運営ゲーム）を通して、避難所設立でどのような事が発生するかを模擬体験し、災害発生時には出来るだけスピーディな避難所運営ができるように訓練を行うものです。安心安全に暮らせるまちづくりは、豊西まちづくりの会の第一目標です。

◎市主催 宮川左岸沿岸部の津波避難訓練は、**12月10日(日)**です！



### おらが豊西の歴史散歩5



担当 森内法昭

#### 植山延命地藏堂

植山道村松線の二叉路に建つ昭和初期(?)の延命地藏堂である。南側面に植山新田開発先駆者、三河せんくしや碧海郡「片山八次郎勝由」の笠卒塔婆かさそとうぼひがあり、近世山林開発村者としての由来が刻されている。享保2年(1717)から、入植者(片山八次郎)の300年に当たっており、今年祭典がもようされた。

昭和期から堂内で毎月13日、23日に御詠歌えいかが唱えられ、今日でも入植者霊を供養している。堂は、信仰厚き人の道場であり、文化センターやサロンの機能も兼備していた。こうした念仏婆様の通夜詠唱は、他地区にもあったが自然消滅していった。

#### 牛馬の松並木道

植山から村松へ抜ける松並木畦道あぜみちである。農作業牛馬の歩いた農道であり、伊勢沢庵のハサ架け農具の支柱としても利用されていた。また、防風林の役割も果たしており、昭和の土地改良後も所々に暫く残っていた。しかし、今日に至っては、豊西農園のどこを見渡しても見られなくなった。

冬期季節風が吹く頃、この松並がよく鳴りをあげる。数年で廃校となる豊中校歌は「松吹く風の声清く・・・」と情緒豊かに詩っている。詩歌の世界からも消えてしまうことになる。昭和の原風景ともなり得るこの様な牧歌的豊西田園地帯は、まだ会員が探せば画像に収めることができるかもしれない。



8月6日(日)

# 歴史探索会を開催

台風 6 号が接近中で開催が危ぶまれましたが、朝から奇跡の上天気で、今度は熱中症が心配されました。参加者 33 名は、案内役の森内会長の説明を熱心に聞いておりました。来年は、第 2 弾を計画しておりますので、たくさんの参加をお待ちしております。



豊西小保管の土器類を体育館に展示



かみ こしとりい  
上の腰鳥居：磯町



ちょうつかにふん  
丁塚古墳：森区



ふくじょうじ  
福浄寺：森区

## 交通安全教室へ参加

夏休みを前にして豊浜西小では「交通安全教室」が開かれましたが、伊勢警察署と共に子ども見守り隊の皆さんが参加協力をしました。この模様は、CATVでも放映されました。



## まちづくり農園の利用者募集しています！



## 豊西まちづくりの会が市行政 CH

で紹介されます！是非、一度ご覧下さい。

- 放映日 11月1日～30日の間
- 放映時間 6時、8時、11時、13時、16時、18時、21時、23時（15分番組です。）